

巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」実施報告書

記入日：平成 30 年 4 月 7 日

館名・団体名	公益財団法人岡山市公園協会 岡山市半田山植物園
--------	-------------------------

1. 開催概要

開催期間

平成 30 年 2 月 10 日(土)～平成 30 年 3 月 11 日(日)

開催日数：21 日

展示会場広さ（展示会場平面図があれば、別途添付してください）

約 200 m²

開催の様子（写真）※頁数が増えてもかまいません



写真1 展示全体風景



写真2 パネル「ノーベル賞あれこれ」
イラストをめくるとその人物にちなんだエピソードが表れる。



写真3 ノーベル賞に関する動画の上映
サイエンスチャンネルDVD提供サービスを利用し、
受賞者の研究内容を解説した番組を上映した。



写真4 ノーベル賞メダルモデルの展示
実物と同じ直径や重さのモデルを作り触れるように展示
し、大きさや重さを体感できるようにした。



写真5 青色LEDの展示と点灯させられるコーナー
ノーベル賞の研究が広く実用化された例として青色LED
の展示と、実際に点灯させることができるブレッド
ボードを置き色や輝きを実感できるようにした。

2. 開催にあたって

開催までのながれ（設営・撤去における対応スタッフ数）

平成 30 年 2 月 9 日	展示物搬入
平成 30 年 2 月 9 日 ~ 平成 30 年 2 月 9 日	設営(5 人)
平成 30 年 2 月 10 日 ~ 平成 30 年 3 月 11 日	開催
平成 30 年 3 月 13 日 ~ 平成 30 年 3 月 13 日	撤去(5 人)
平成 30 年 3 月 14 日	展示物搬出

内容および運営上の工夫があればご記入ください

- ・展示スペースが限られているため前期に物理学分野(2月10日~3月2日)、後期に化学と生理・学医学分野(3月2日~3月11日)と途中で展示替えを行った。
- ・メダルの模型を作成し、実物の大きさや重さが体験できるようにした。
- ・身近なものにノーベル賞が関係している例として青色LEDの展示とLEDを点灯させてみるコーナーを設けた。
- ・めくるとノーベル賞に関するエピソードが表れるパネル「ノーベル賞あれこれ」を作成し、受賞者の人柄や考えを知ることによって受賞者を身近に感じてもらえるようにした。
- ・科学技術振興機構によるサイエンスチャンネル DVD 提供サービスを利用し、ノーベル賞関連する番組を上映した。

展示物に対する来場者の反応はどうか

- 主に成人の方に興味をもっていただき、来場者より次のような感想をいただいた。
- ・普段ノーベル賞について知る機会がないので見ることができてよかった。
 - ・失敗は成功の元であると実感した。頑張ろうと思う。
 - ・受賞者の方の言葉を通して、あきらめないことや自分の考えを貫き通すことは生きていく上でも大切なことだと実感した。
 - ・自分が研究している分野で成果を残せるように頑張りたい。(理系の大学生からの感想)

3. 広報について

広報方法(チラシ等のデータがあれば、別途添付してください)

- ・岡山市の広報誌
- ・公園協会広報誌
- ・公園協会ホームページ
- ・各種メディアに対する広報連絡
- ・チラシの配布
- 市内各施設(博物館、美術館、図書館、公民館、観光案内所など)
- 市内私立・公立学校(小・中・高校、大学)
- 隣市町施設(博物館、美術館、図書館、公民館、道の駅、空港など)
- 隣市町学校(高校、大学)